学校番号	T3036

令和８年度　学教養科

教科	学教養	科目	(学)日本語入門Ⅱ	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・外国にルーツがあり、日本語に不安のある人のための講座です。
・ひらがなやカタカナ・漢字の書き方や、文法、読解、会話など、個々の学習ニーズに応じた内容を基礎から丁寧に学習していきましょう。
・日本語能力試験の受験もサポートします。

2　学習の到達目標

（１）ひらがなやカタカナ、漢字、初歩的な語彙、文法を身につける。
（２）日常会話で用いられる定型文や語句を理解し、必要な情報を正確に聞き取ったり相手に伝えたりすることができるようになる。
（３）日本語を使って、コミュニケーションをとり、相手に自分の意思を伝えようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文字や初歩的な語彙、文法を身につけ、短い文章を読み書きができる知識・技能を身につけている	日常生活で使われる頻度の高い短文の内容をおおよそ理解し、必要な情報を正確に読み取ったり、会話から必要な情報を聞き取ったり相手に伝えたりする力を身につけている	基礎的な日本語を活用して、自分の考えや意見を書いたり、コミュニケーションをとったりすることに積極的に取り組もうとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	日本語の基礎１	日常生活を送る上で必要とされる基本的な読み書きを学習する	a:ひらがな、カタカナの定着を図り、日本語の４技能（読む、書く、聞く、話す）を身につけている。 ｂ:基本的な文章を読み、内容をおおよそ理解し、必要な情報をまとめることができる。 ｃ:日本語で意思表示をするため、積極的に読んだり書いたりしようとする。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート 授業態度
	日本語の基礎２	日本語を活用するために必要な文法・漢字・語彙の学習	a:小学校～中学校で学習する漢字の読み書きができる力を身につけている。基本的な文章を読み、内容を理解することができる。 ｂ:あいさつなどの定型的な語彙を用いた日常会話ができる。 ｃ:積極的に漢字を使った文章を書こうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート 授業態度
後期	日本語の文法１	日本語能力検定を用いた基本的な文法の学習	a:文章の前後を読み取り、空欄に入る言葉を選択肢から正しく選ぶことができる。 ｂ： 主語と述語を理解し、文章の意味を正しく読み取ることができる。 ｃ:日本語独特の言い回しや読み取れるニュアンスの違いを積極的に知ろうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート 授業態度
	日本語の文法２	適切な文章を書くために必要な構成の学習	a:短い文章について段落をわけて書くことができる。 b:日常生活を送る上で必要かつ基本的な表現を、話したり書いたりすることができる。 c:自分の考えや思いを、適切な文法事項に従い、文章を構成しようとしている	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度